

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年4月23日(2015.4.23)

【公開番号】特開2012-220950(P2012-220950A)

【公開日】平成24年11月12日(2012.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-047

【出願番号】特願2012-58451(P2012-58451)

【国際特許分類】

G 03 G 9/087 (2006.01)

G 03 G 9/08 (2006.01)

G 03 G 9/09 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 3 1

G 03 G 9/08 3 6 5

G 03 G 9/08 3 6 1

G 03 G 9/08 3 8 1

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月10日(2015.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの不溶性顔料樹脂粒子と、少なくとも1つの不溶性ワックス樹脂粒子とを含み、前記不溶性顔料及び前記不溶性ワックスは、生物由来のポリエステル樹脂によって包まれ、前記ワックスと前記顔料は前記生物由来のポリエステル樹脂の有機溶媒相中で溶解していない、ことを特徴とするラテックスを含むトナー粒子。

【請求項2】

前記生物由来のポリエステル樹脂が、脂肪族ダイマー酸、脂肪族ダイマージオール、D-イソソルビド、ナフタレンジカルボキシレート、アゼライン酸、コハク酸、シクロヘキサン二酸、ナフタレンジカルボン酸、テレフタル酸、グルタミン酸、およびこれらの組み合わせからなる群から選択されるモノマーを含む、請求項1に記載のラテックスを含むトナー粒子。

【請求項3】

前記生物由来のポリエステル樹脂が、エチレングリコール、プロピレングリコール、1,3-プロパンジオール、およびこれらの組み合わせからなる群から選択されるアルコールをさらに含む、請求項2に記載のラテックスを含むトナー粒子。

【請求項4】

前記顔料が、カーボンブラック、二酸化チタン、Pigment Yellow 180、Pigment Yellow 12、Pigment Yellow 13、Pigment Yellow 17、Pigment Blue 15、Pigment Blue 15:3、Pigment Red 81:1、Pigment Red 81:2、Pigment Red 81:3、Pigment Yellow 74、Pigment Yellow 14、Pigment Yellow 83、Pigment Orange 34、Pigment Red 238、Pigment Red 122、Pigment Red 48:1、Pigment Red 269、Pigment Red 53:1、P

i g m e n t R e d 5 7 : 1、P i g m e n t R e d 8 3 : 1、P i g m e n t V i o l e t 2 3、P i g m e n t G r e e n 7、およびこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 に記載のラテックスを含むトナー粒子。

【請求項 5】

前記ワックスが、直鎖ポリエチレンワックスおよび分岐ポリエチレンワックスを含むポリエチレン、直鎖ポリプロピレンワックスおよび分岐ポリプロピレンワックスを含むポリプロピレン、官能化ポリエチレンワックス、官能化ポリプロピレンワックス、ポリエチレン／アミド、ポリエチレンテトラフルオロエチレン、ポリエチレンテトラフルオロエチレン／アミド、ポリブテンワックス、およびこれらの組み合わせのようなポリオレフィンからなる群から選択される、請求項 1 に記載のラテックスを含むトナー粒子。